

公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会
令和3年度 第7回 Web 理事会議事録

○日 時：令和3年9月9日(木)
14:00~17:00

○場 所 Web 会議

○出席者 丸会長、小日向、高野各副会長、小野寺専務理事
古賀、村岡、相良、蛭田、濱田各常務理事、
山口、町田、前田、山本、六角、水村、
青山、栗田、野村、安井、小竹、笹生、
原各理事
中島、古屋各監事

○欠席者 亀山副会長、水島理事

○同席者 西原国体委員長

1. 開 会

2. 会長挨拶に続き、以下の様に進行した。

3. 会議成立状況報告

理事数 24名中 22名出席
監事数 2名中 2名出席
(定款第33条、定足数=12名(1/2以上))

4. 議長選出

会長が議長をつとめる(定款第32条)

5. 議事録署名人

会長及び監事(定款第34条)

ホストは小野寺専務理事が務める

※理事の辞任(8月23日付)について
(報告)

羽鎌田常務理事・事務局長の辞任について小野寺専務理事から報告、丸会長から状況説明があり了承された。事務局長後任については、現在候補者に接触、内定した。最初は事務局員としての採用となる。

6. 議 題

議案第1号 議事録の承認について

2021年度第6回理事会議事録の承認

について(事前送付済)

事前にメール送信しており、全員一致で異議なく承認された。

議案第2号 規程の改定について

アスリート委員会規程について

山口理事から資料に基づいて提案があった。全員一致で異議なく承認された。

組織管理運営規程について

古賀常務理事から資料に基づいて提案があった。

議論はSDGs推進委員会の設立趣旨と他の委員会との違い、統括者を誰にするかに集中した。次の2つに分けて採決を行った。1つは、今回提案の組織管理運営規程全般について、もう1つは、SDGs推進委員会の統括者についてである。

●組織管理運営規程全般については、この時の参加者で議長を除く20名全員一致で異議なく賛成した。

●SDGs推進委員会の位置づけについては、主管理事が統括することについては、この時の参加者は1名zoomから抜けており、議長を除く20名全員一致で異議なく賛成した。従って2章の2項の条文は常務理事会の審議と異なり、「アンチドーピング委員会、ガバナンス委員会及びSDGs推進委員会を除く委員会は事務局長及び専門部主管理事が統括し、アンチドーピング委員会、ガバナンス委員会及びSDGs推進委員会は主管理事が統括するものとする。」になる。

新設委員会・理事の担務について

常務理事会承認なので報告として

行った。

議案第3号 オリンピック選手への報奨金(規程あり)授与について

以下の意見が出た。

まず、先日の東京オリンピックに対して協会としてどのように評価するのか、Reviewすべきである。総括については、金メダルを目指していたが取得できず、目標達成はならなかった。一方選手、スタッフ、関係者の努力は素晴らしかった。選手からは「他の選手の事も忘れないでほしい」と言われているのも事実。総括は理事会中心に行うべきである。

●以上の意見を踏まえ、規程通り授与することになった。

議案第4号 オリンピック関係者への報奨について

●いろいろな意見が出たが、最終的には会長、専務理事に一任になった。

議案第5号 UIAA アイスクライミング委員会・正規委員の推薦について

小野寺専務理事より資料に基づいて提案説明があった。

提案のあった山崎剛氏はSC部に属している。ACCのAspirantでもある。応援意見もあり、全員一致で異議なく承認された。

議案第6号 日本スポーツ賞の推薦について

小野寺専務理事より資料に基づいて提案説明があった。SC部に推薦を依頼することになり村岡常務理事SC部長も了解した。

7. 報 告

報告第1号 8月度月次決算について
相良常務理事から資料に基づいて報告があった。以下補足説明があった。

山岳遭難セーフティカード収支については数年来遭対事業の中に入っている。ただ、セーフティカードとしての科目にはなっておらず、今後は入れさせて頂きたい。

予算管理規程では委員長が予算の責任を持っている、と書いている。月々の収支決算においても疑問があれば経理担当に連絡してほしい。

報告第2号 各委員会常任委員について

SC国際委員会について常務理事会で承認され、小野寺専務理事から資料に基づき、報告があった。

報告第3号 三重国体中止と課題について

同席の西原国体委員長より資料に基づき報告があった。ブロック大会において選手登録されていない選手が参加した例もあったとのこと。本来予選会参加から選手登録しなくてはならない規程になっている。該当県岳連に対して連絡している。

報告第4号 後援名義承認について
福井県山岳連盟「旗護山縦走と敦賀半島・新ルートを進む」について

小野寺専務理事より資料に基づいて報告があった。例年通りである。

報告第5号 資金調達支援制度について
小野寺専務理事より資料に基づいて報告があった。時間のある理事は説明会に参加してほしいとのこと。

報告第6号 スポーツ団体における女性役員・マッチング支援について

小野寺専務理事より資料に基づいて報告があった。

報告第7号 役員派遣について (9月10日(金)～10月13日(水))

- (1) 上級登山指導者リスクマネジメント研修会 9月18日(土)～19日(日)
於: 神戸登山研修所 小野寺専務理事
- (2) SC 主任検定員養成講習会東京会場 10月9日(土)
於: クライミングジム「ギリギリ」
藤江委員長

※会長からの報告があった。JMSCAの名称をPublicしていきたい。9/16のFM東京にルートセッターの岡野寛氏が出演する。SNSのfollowerになって頂きたい。

※水村理事より、昨年開催予定だったクライミング国際学会を1年延ばしてもらい、今年の11月にオンラインで開催予定になっている。オリンピック振り返り特集がある。HPでも掲載をお願いしたい。

※予算委員会の開催予定もお願いしたい。
これについては相良常務理事にスケジュール作成を依頼した。

8. 会務・役員派遣 (8月13日(金)～9月8日(水))

- (1) インターハイ 8月19日(木)～23日(月)
於: 福井・勝山市体育館ジオアリーナ 丸会長、前田理事、野村理事

令和3年9月9日
記録 小野寺 斉

以上